



BS1スペシャル

CREW191

フツーの7人が挑む“火星移住実験”

BS1 7月14日(土) 後7:00~7:50



今年3月、アメリカ・ユタ州の砂漠で火星への移住を想定した特別な実験が行われた。着陸船をモデルにした閉鎖空間で外部との連絡を断ち、2週間にわたって生活。船外に出るときは約20kgもある宇宙服を着用するという過酷なルールだ。参加したのは科学者や宇宙の専門家ではない、フツーの人々。19歳の学生から54歳の大学職員まで年齢も職業もさまざまな7名だ。主催するのは国際的なNPO火星協会。実はこれまで世界各国から一流の科学者を集めて、同様の実験を190回にわたって行ってきた。しかし疲労やストレスから人間関係が悪化し、衝突や事故が絶えなかったという。そこで191回目の今回、あえて多様な人々を選び、どんなチームワークが生まれるのか実験してみようというのだ。参加者の一人に選ばれたのがNHKのカメラマン河村信、39歳。水も電気も制限された過酷な生活を体験しながら一部始終を記録した。果たして彼らは火星で生き抜くことができるのか？

※番組は仮タイトル